

今週のモーニングセミナー報告

令和5年8月16日(水)の講話 <第953回>

テーマ:「私が変わったワケ」

講師:香川県高松南倫理法人会 幹事 (株)11ネット・インシュアランス 取締役 齊藤義政 様

(松浦清貴 会長) 初めて出席された、池田大介さんの紹介。東かがわ市小磯出身、神戸に住んでいる出張カメラマン。本日の葉11条「万物生々」お金の事、お金の流れ。事務職にパートさんの退職金などの手当ての事。お金は大切なことに使う、大胆に扱う。今後の為に……。本日の講話者<齊藤さん>は倫理塾では、最初、刺々しくて近寄りたがたい感じでした。倫理塾で学んだことをどんなふうにご講話していただけるのでしょうか?

(齊藤義政 高松南幹事) 高松南の39歳、問題児という自己紹介。両親の名前から一文字ずつもらって、<義政>と名付けてくれました。生まれは東京目黒区の総合病院、「あんたは親孝行な子だった〜」陣痛から30分で出産、朝9時4分に生まれて、9時以前であれば、早朝料金を取られるところ。7〜8才の時に父親が亡くなり、母の実家のある綾川町末に帰ってきました。母一人で弟、妹含めて三人の子供を育ててくれました。磯村が代表の(株)11ネット・インシュアランスに入社して10年経過。5年後に、磯村から「倫理塾に行ってくれんか〜」と誘われ、最初は「いや〜」と断った。2018年11月鹿児島知覧への見学から倫理塾のスタート。松浦会長昌山さんとのご縁もあとになりましたが、ありがとうございます。仕事は企業のリスク管理、躓かないように、また転んでもリスク対応できるようにやっていく、会社の金融対策をさせてもらっています。倫理塾入った頃は刺々しくて。生い立ちで7・8歳の自我の目覚めの頃、着の身着のまま追い出されるように帰ってきた。小学校一年生の中途転校。教材の絵の具セットなどが買えない状態だった。用意できない〜ねたむ〜なんでうちは〜片親の子はいじめられる。〜腹が立ってくる〜いじめが嫌だったので〜暴力で解決することを覚える。〜暴力で解決する人が集まる。桜の大門のあるところ(警察)にお世話になる。中学生になっても、暴力的〜金と暴力でどうにかなる。行きついた自己主張するにはお金が大好き。高校にも入れたが、方程式を習っても100円にもならん。辞めてアルバイトしながら先輩に10万円を15万円に増やしたら教えてやると言われ。資産運用〜投資の仕事。投資の額で儲けが違う。刺々しくて、周りを見下していた。母親を尊敬していた。桜の大門のところに週に何度も迎えに来てくれた。倫理塾にはいって、いろんなことに気づいた。泊りが良かった。自分は不幸だと思っていた。自分一人では生きてゆけない。最近丸くなって明るく返事を返せるようになった。今でも問題児なんですけど、明るく(明朗・愛和・喜働)まずは、明朗〜おはようと言えるようになろうと思う。幼少のころからの成長してきた姿が見えるような、お話でした。

担当者:赤山 芳隆

1983年東京都目黒区生まれ。7歳の時に父が他界して母の故郷の香川に帰ってきて過ごす。小学生時代は習字セット、道具セットなど買うお金もなく父がいないことでいじめにも合う。暴力で対抗して解決をする、いじめがなくなった。中学生の時は世の中は金で何とかかなると思った。高校に進学したが方程式の勉強をしても何の意味もないなと思い、すぐに退学をして投資の勉強をする。酒、たばこもやったりしたし、投資もうまくいき同世代よりお金を持っていたのでいつも人を見下していた。とんがっていた人間だった。11ネットインシュアランスに入社して社長より倫理塾の案内が来た。義務で参加していたが、倫理塾生とともに行動し泊まりの合宿では3時や4時まで塾生と話をしていき、変わっていく自分があった。人と比較しなくなり自分から挨拶ができるようになった。とんがっていた時期があった齊藤さんだけ、お母さん大好きと話すところが齊藤さんの優しさ、純情さが伝わってきました。講話ありがとうございました。

会長:松浦 清貴

出席社数 19社 19名

次回のご案内

(モーニングセミナー)

日時:8月23日(水)6:00~7:00

テーマ:「役員スピーチ」

講話者:香川県東かがわ市倫理法人会 桑島功副会長、比嘉笑子監査、昌山晃一呂幹事、
富田奈和代幹事、永峰優一会員

会場:南新町自治会館2F

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001

メールアドレス rinri-hk@ma.pikara.ne.jp